

平成 30 年 5 月 30 日

大出ふれあいサロンに参加して

箕輪町各地では、地区社会福祉協議会等の主催で「ふれあいサロン」が開催され、地域の絆づくりや高齢者の支え合い支援等が行われています。

私の居住する大出区(人口約 2000 人)でも、大出社会福祉協議会主催で年 3 回「ふれあいサロン」が開催されていることから初めて参加させて頂きました。すばらしい催しです。

- 名称 第 36 回大出ふれあいサロン
- 開催日時 平成 30 年 5 月 26 日(土)正午から午後 2 時 10 分
- 開催場所 大出コミュニティセンター
- 開催概要 第 36 回ふれあいサロンは、会費 200 円のもと高齢者、ボランティア、地区社会福祉協議会員ら 33 名が出席して「ボランティア手作りの昼食会」「紙芝居(その後の寛一お宮)」「県交通安全教育支援センター職員による芝居形式の交通安全講話

が行われました。

今回は、今までの演芸に高齢者の交通事故が多いことから交通安全講話を加えたメニューで全てが好評でした。

交通安全講話は、正しいシートベルト着用、正しい横断方法などが話されましたが、人の目にも「利き目」があるという話は、初めて聞くことで興味深く聞きました。

- 反省会 少ない運営費での継続開催、より多くの参加者呼びかけ、高齢者ばかりでなく若い世代の参加呼びかけ等について話し合いました。

